



鳥谷部 晃綱

勤務先：

(株)通電技術 設計技術部
〒003-0004 札幌市白石区
東札幌4条6丁目4-12
メモリアル88ビル

TEL 011-863-0921

FAX 011-863-0935

E-mail: tuden-toyabe@h.email.ne.jp

専門：電気・電子部門（送配電）

合格まで：

私は、1962年に苫小牧生まれ、1980年に苫小牧工業高校を卒業し、地元企業の苫小牧共同発電(株)（現「北海道パワーエンジニアリング(株)」）に就職しましたが、平成元年12月から約10年間、北海道電力(株)砂川発電所へ出向しておりました。

自分が就職した会社以外の職場で仕事をするという、大きな変化の中から「やはり最後は自分の能力が頼りなのだ。」ということに気づき、資格の取得を進めることにしました。

そのような時、『技術士』という難しい試験があり、この資格を持っていると一生仕事に困らないらしい。」ということを知り、資格取得の本などで知り、受験資格の関係から、まず平成5年に「技術士一次試験」を受験し運良く合格することができました。

一次試験に合格後、日本技術士会と、その北海道支部 北海道技術士センターの会員になり、多くの技術士の皆さんのお話を伺う機会ができ、北海道には、情熱を持って北海道のために活動する技術士の方々が多数いらっしゃることを知りました。

その中で、皆さんの広い分野の知識から、物事の見方には、たくさんの切り口があり、ひとつの課題にも多くの見方があることを教えていただきました。

このような技術士の方々と知り合う中、技術士補として登録することができ「是非、技術士として認

められたい。」との思いを持ち続け、技術士補登録から4年後となる平成14年度の技術士二次試験を受験しました。初年度は、筆記試験から不合格でしたが、諦めず平成15年度も受験し、このたび合格することができました。

これから：

現職場では、公共設備の通信・情報処理機器関係、及び、電源線路や光ファイバケーブルの敷設などの設計を行っておりますが、これらに加え、長い間発電所に勤務し経験したことがらも活かして、電気・電子部門の技術士として、持続可能な発展のために、バイオマス発電などの再生可能なエネルギーの普及などにも関わっていかねばと考えております。

また、出席が停滞気味のリージョナルステート研究会の活動も活発にできるよう努力していきたいと思っております。

最後に：

技術士一次試験に合格してから技術士になれるまで10年掛りましたが、この期間があったからこそ「技術士」になれたのだと思います。

そして、この期間には、北海道内や全国の技術士の方々に応援をいただきました。

ある技術士の方が「技術という刀を持って、補から武士（技術士）にならなければならないよ。」との励ましの言葉は心に残るもので、ともすればめげそうになる気持ちを奮い立たせる一言となりました。

また、一次試験をホップ、二次試験の受験がステップ、そして合格がジャンプとするならば、「技術士」として、どこまで先に着地できるかは今後の精進に懸かっていると考えております。

これから、ますます技術力の向上のためにも、今後とも変わらぬご指導等賜りますようお願いいたします。

この場をお借りして、私を「技術士」にしてくださいました多くの方々に心から御礼申し上げます。